



▲岩淵清文さん
(21区・昭和38年生まれ)

元気な自分を取り戻せ!

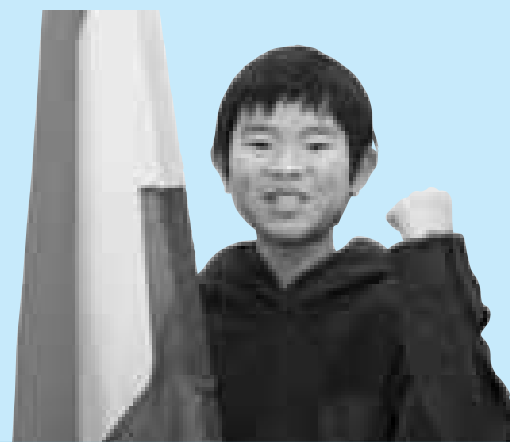
昨年、我が家の水稲は猛暑か、はたまた技術不足か平年より2割ほどの減収となった。残念!最近目はかすみ腰に疲れを感じ白髪が増え年をとったと感じる今日このごろ。心機一転いろいろな事に挑戦し、きらりと光る1年になればと思っています。追伸、結泉会の皆さん!同級会を予定していますので元気に会いましょう!



▲佐々木はるのさん
(7区・平泉小5年生)

最高学年として

私たちは、今年最高学年になります。今までは、6年生を頼ってきました。今の6年生を見習い、そして1~5年生をきちんとまとめていきたいです。また金管バンドでも、部長としてみんなをまとめ、去年よりも良いバンドにしたいです。



▲鈴木諒さん
(12区・平泉小5年生)

学校のリーダーとして

僕は平泉小マーチングバンドのオーディションで、ガードのリーダーになりました。僕は前のリーダーみたいに責任感のある、伝統をしっかり引き継ぐことができるリーダーになりたいです。今年平泉小の最高学年として、学校全体をリードしていきたいです。



▲大友藍さん
(13区・昭和62年生まれ)

頼られる人に

老人ホームに勤めて5年になります。日々、さまざまな場面に直面し命の尊さを痛感させています。今年も、利用者の方々、職員から頼られるような存在になっていきたいと思います。またスポーツなど、たくさんの方に挑戦して楽しい1年にしていきたいです。

町内8人の卯年

生まれの方に

今年 は卯年

今年卯年。うさぎは12支の4番目、ウサギ科のほ乳類です。うさぎという耳が長く、目は赤く、毛は白、ピョンピョンと跳ねる動物を思い浮かべますが、これは私たちがよく見る日本白種で、ほかにも多くの種類がいます。毛が白黒でバンダウサギとも呼ばれるダッチ、耳の短いビーターラビットなど約50種類に分類されます。だれもが知っているうさぎの話といえば「うさぎとカメ」です。うさぎとカメが向こうの山まで、どちらが先に行けるか競争します。早いう

さぎは、カメがのろいのを見て途中で油断して昼寝をしてしまいます。その間にカメがゴールするというお話で、地道に努力すれば必ず成功するという教訓です。こうした話は、動物競争物語として全国各地にあります。最近、動物と直に触れあえるコーナーを設置する動物園が増えてきました。ふれ合いコーナーの一番の人気者といえはやっぱりうさぎです。うさぎを抱っこすると、温かいぬくもりが伝わってきます。今年うさぎのように「ぴよんぴよん」と飛び跳ね回り、みんな元気に1年に行きたいですね!

今年の 抱負

今年の抱負を聞

いてみました



▲千葉祥子さん
(11区・昭和26年生まれ)

一度きりの人生だから

3年前に両親を見送り、その後体の不調が続いて医大にお世話になりました。今は落ち着きを取り戻し、改めて「健康」の2文字をかみしめています。これまでの歳月は目まぐるしく、無呼吸状態で過ぎました。残りの人生は、深呼吸をしながら、笑いのこみ上げてくるような日々を過ごしたいですね!



▲小野寺冬馬さん
(14区・長島小5年生)

サッカーのキャプテン

僕は、サッカーのスポーツ少年団に入っています。今年キャプテンになるので、チームのみんなに聞こえるような大きな声で指示したり、いいパスやシュートが打てるようにたくさん練習をして、強いチームを作りたいと思います。



▲佐々木夏央さん
(15区・長島小5年生)

私たちがリーダーの合奏団活動

長島小学校には、伝統の合奏団活動があります。いよいよ私たちがリーダーで頑張る番です。私はトランペット担当なので独奏(ソロ)もあります。代表として立派にできるように練習します。藤原まつりや吹奏楽祭で、お客さんに喜んでもらえる演奏を目指して頑張ります。



▲小野寺博樹さん
(3区・昭和50年生まれ)

共に成長を!

昨年は仕事と保育所の保護者会活動を通じ、たくさんの方々と貴重な出会いを頂きました。仕事柄難しいと思っていた保護者会活動も、妻の協力により務めることができました。4月には二男が小学校に入学します。日々成長していく子どもたちに負けぬようにチャレンジ精神をもって、共に成長していきたいです。